

牛田新町三丁目第3町内会団地活性化

最近、病気がちの一人暮らし高齢者が増え、引きこもりがちであることを心配する声があり、地区社会福祉協議会においても旅行会など様々な企画を実施していますが、参加者は固定化されているのが現状です。

このため、高齢者の外出機会を作り、地域住民同士の交流を図るため、身近な公園において、まずは誰もが参加しやすいお花見の会を開催し、将来的には、公園が高齢者のストレッチ体操の場や、常設の陽だまりコーヒーサロンとして活用される方向に繋げていきたいと考えています。

地域の子供や老若男女のお互いの顔が見えるコミュニティ作りにより、自然に声をかけやすい環境が整い長期的な見守り活動に資するものと考えています。

1. 町内会お花見の会



2. お花見会場で自然とご近所同士のグループができ、会話が弾む。お互いの見守りにつなげたい。



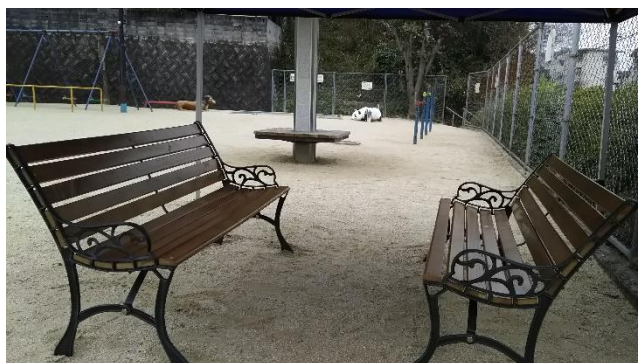
3. 子どものグループも楽しんでいます



お花見の会の開催によるもう一つの効果として、災害発生時の高齢者の救出・避難の担い手となる若者の存在や、地域活動の担い手となるプラチナ世代の発掘の場となることを期待しています。

また、高齢者が公園に集まるようになれば、公園で遊ぶ子どもたちも増え、放課後の見守りにもなります。

4. 公園にベンチを設置したところ、多くの皆さんに利用していただき、会話も弾みます。



お互いが顔見知りになれば、挨拶を交わすようになるでしょうし、お互いに助け合うようになるでしょう。住民のコミュニティづくりが最も大切だと考えています。

高齢者も現役世代も子どもたちも共に楽しい団地活性化を住民全員で取り組んでいきたいと思えます。